

薬学部同窓会幹事会 (H26. 11. 01) 議事録

日 時：平成 26 年 11 月 1 日 (土) 16:00~17:10

場 所：PORTA 神楽坂 7F 第 3 会議室

出席者：石井会長(11 期)、小高副会長(13 期)、安藤副会長(22 期)、上村副会長(23 期)

安達(11 期)、金澤・飯島(12 期)、日向(15 期)、田畑(16 期)、小嶋・永井・高梨・山内(19 期)、  
小松(20 期)、若松(26 期)、遠藤(39 期)、松本(43 期)、宮田(52 期)、事務局富塚(16 期)

議 事：

① 平成 27 年度実践社会薬学講座 上村副会長より説明

- ・平成 27 年度は、4 月に開講し、7 日間 14 コマを予定しており、講座のプログラムは 1 月から組み始める。  
YP(6 年制)は実務実習で病院、薬局業務を体験できるので、企業関係の講座を 3 日間と増やした。
- ・大学側は実践社会薬学講座を利用してキャリア教育に振り替えて YM4 年制の履修も考えている。  
大学主催になると平日 6 限目 18:10~の授業となり講師、特に企業勤務講師の来校が難しくなるので、  
大学と話し合ってみる。

② 平成 26 年度同窓会総会報告 小高副会長より説明

- ・7 月 26 日 (土)、インテリジェントロビー・ルコにて 19 期担当で開催された。総会には、45 名が出席し、すべての議案が承認された。小林氏(26 期)と野村氏(34 期)により、総会議事録への署名が済んでいる。講演会は成田和穂氏と對崎利香子氏により、ドーピング防止活動及びスポーツファーマシストの活動について講演して戴いた。総会における会計については幹事会資料の通りである。
- ・平成 27 年度の総会は、平成 27 年 7 月 25 日(土)に予定されており、担当の 20 期が講演会の内容、講師について検討していただく。

③ 2015 年度名簿作成 上村副会長より説明

- ・2015 年度名簿作成にあたり、業務委託を考え業者と契約寸前であったが、大学側が名簿データを外部に出すことに難色を示したため外部委託は中止となった。
- ・冊子(2000 年度版以前)から CD-ROM (2005、2010 年度版)を経て、今回 WEB 形式 (現在大学側が採用)を検討中である。
- ・大学の場合は、会員が大学からメールアドレスとパスワードを受け取り、これを使って PC から WEB に入る形式である。異動届けなども会員が自ら PC から変更していくことになり、公開の有無も個人で設定できるとのことである。
- ・詳細については次回の幹事会で内村副会長から報告がある。

④ 平成 26 年度地区交流会 (山形) 石井会長、上村副会長より説明

- ・地区交流会はその年の日薬学術大会にあわせて開催されており、今年は、10 月 12 日 (日) 19 時 30 分から山形で開催された。
- ・山形の武田氏(16 期)が中心となり、会場設定、郷土料理やお酒を吟味していただき、28 名の参加で盛会であった。
- ・今後は、平成 27 年度 鹿児島、平成 28 年度 名古屋、平成 29 年度 東京、平成 30 年度 金沢、平成 31 年度 山口で開催する予定である。

⑤ 全国薬科大学・薬学部同窓会協議会 上村副会長より説明

- ・本協議会は例年、日薬学術大会にあわせて開催されるが、本年度は来年の5月GW明けに延期となっている。
- ・全国の薬科大学や薬学部の同窓会が集まったの連絡協議会で、はじめの数年は出席したが、このところ欠席が続いている。

⑥ 平成27年卒業生、大学院修了生 事務局より説明

- ・平成27年3月卒業生(52期:6年制YP、4年制YM)及び大学院修了生に対し、例年通り同窓会案内資料を送付し、卒業・修了前における同窓会費の納入をお願いする。
- ・同窓会案内資料「卒業生からのメッセージ」は2年毎に内容を差し替えることになっており、平成26年用、平成27年用は、石井会長(11期)、長野明氏(9期)、日向氏(15期)、安藤氏(22期)、佐々木氏(32期)のメッセージで対応する。
- ・平成27年3月の卒業式は3月19日昼、謝恩会は夕方からで、石井会長は謝恩会に招待される。その際、祝金10万円を持参する。

⑦ 同期会、研究室同窓会 事務局より説明

下記のように同期会等が開催されている。

- ・6期同期会(5/11 PORTA 神楽坂)、15期同期会(6/28 理窓会倶楽部)、19期同期会(7/26 おでんや せつ) 4期同期会(9/14 東京ガーデンパレス)、16期同期会(11/8 予定 日本出版クラブ)
- ・放射研究室同窓会(10/5 日本出版クラブ)

研究室の同窓会が続かない理由として、昔の講座名研究室から現在教授個人名研究室に移行したため、個人研究室の同窓会に留まってしまい、多期の同窓生からなる同窓会になりにくいとの意見が出された。

⑧ その他 安藤副会長より説明

- ・「ふなかわら27号」については 来年1月の幹事会から準備に入る。  
タイトルである“ふなかわら”の由来が分からない世代(野田校舎に移転後入学)が増えてきているので、題名の由来を説明することを検討する。

次回幹事会は、平成27年1月24日(土)16:00～を予定している。